



積極的に英語を話せるようになった

工学部先端電子工学課程1年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

序盤の授業では、先生に英語で質問できる時間があり、インドの文化や生活様式について英語を通して学ぶことができる。毎回、前日にあった出来事を英語で話す時間が設けられており、授業内では即興で簡単な英語の例文を作って発表したり、あるお題について説明したり、二人で会話をするなどして、スピーキング力を鍛えることができる。

滞在先について

ホステルの部屋は一人一部屋であり、部屋の中にはエアコンはないが扇風機があることで快適に過ごせる。ホステルにはバドミントンやバレーボールや卓球などができる施設があるから楽しめる!!

授業外・休日の過ごし方

インドのレストランやショッピングセンターで服やインド料理を楽しんだり、現地のインド人とバレーやバドミントンをして交流を深められた。大学内に映画館があるので映画をみたりして楽しんだ。

プログラム費以外でかかった費用

プログラム費以外でかかった費用は2万円くらいです。基本的に日本の物価よりもだいぶ安いので多少の無駄遣いをして大丈夫な気がする。マックのセットが260円程度で食べられたのが衝撃を受けた。

語学研修を通して感じたこと

英語でしか相手と意思疎通できない状況下で過ごすことで英語力の向上に繋がったと思う。また、異文化の中で生活したことで自分になかった新たな価値観を発掘することが出来た。

未来の後輩へメッセージ！

インド工科大学の語学研修が私にとって初めての海外経験で日本にはない慣習や文化を沢山学ぶことが出来ました。インド人も親切に交流してくれたので楽しく語学研修をすることが出来ました。



インドいいよ!!!

工学部材料工学科3年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

最終的に写真のみでプレゼンすることを目指します。基礎的なところから始まるので、英語苦手な方も安心です。

滞在先について

トイレットペーパーやエアコンはなく、シャワーも基本冷水です！埃が毛玉なのでアレルギーある人は注意。けど思ったよりもきれいだし、体調悪くはならなかったので大丈夫です！！

授業外・休日の過ごし方

現地の生徒さんとお話したり、みんなでお出掛けしました。三食カレーだったので、違うものを食べに行ったりもしました。とても楽しかったです！！猫かわいい

プログラム費以外でかかった費用

15,000円くらい

語学研修を通して感じたこと

現地の学生と話していて、スラスラ言いたいことが言えないもどかしさを感じた。英語しゃべれるように勉強頑張ろうと思った。日本に生まれたありがたみ。

未来の後輩へメッセージ！

みんなインド行った方がいいです！！
現地の方みんなフレンドリーであつたかいです！
あと、辛いのを少し克服できます。



システム理工学部生命科学科1年
派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

扱う文法自体は簡単でしたが、喋れるようになることが重要な授業だったので、日本ではなかなか受けられないような授業でした。

滞在先について

最初は汚いなと感じましたが、どんどん慣れていき、インドの中では1番安心できる場所になりました。

授業外・休日の過ごし方

同じホステルの学生と一緒にバレーをしました。私たちがと滞在したmandakini hostelには他にも卓球やバスケット、バドミントンなど、様々なスポーツを楽しむことができました。

プログラム費以外でかかった費用

20,000円程度

語学研修を通して感じたこと

現地でインドの学生と触れ合い、その中で客観的に日本の文化を見つめ直すことができました。

未来の後輩へメッセージ！

大学のキャンパス内にあるprime martの店員さんたちがとても優しいので行ってみてください！



現地人と関わりを持ってました。

工学部機械工学科3年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

時制から英語のことわざまで
基礎的な事項を幅広く

滞在先について

マンダキーニホステルという
大学内にある男子寮に滞在

授業外・休日の過ごし方

現地の学生とスポーツをしたり
日本から一緒にきた友達と
チェンナイを散策

プログラム費以外でかかった費用

およそ2万円

語学研修を通して感じたこと

文法がハチャメチャでも大体
通じる。大きな声で自信を
もって話すことが大事

未来の後輩へメッセージ！

人生やってみればなんとかなる。



英語を話すことに自信をもてました

工学部化学生命工学コース 1年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

日常会話で使うフレーズを学んだり、英語でのプレゼン発表をしました。

滞在先について

日本とは全くことなり、とても新鮮でした。

授業外・休日の過ごし方

市内を観光したり、現地の学生と交流をしました。

プログラム費以外でかかった費用

外食代とお土産代

語学研修を通して感じたこと

海外の人と話すことで英語を話すことに抵抗感がなくなった。

未来の後輩へメッセージ！

英語力は案外なんとかなるので臆せず申し込んでみてください。



ここに一言お願いします！
例) スピーキングに自信ができました！ など

システム理工学部 環境システム学科 2年
派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

授業では、写真やテーマについて1人またはペアで発表する機会が多く、英語力だけでなく人前で話す力も向上しました。先生が美味しい食事やお菓子を用意してくれることもあり、英語が苦手な私でも楽しく授業を受けられました。授業は実践的なものや対話練習が中心でした。最初はかなり緊張しましたが、繰り返すうちに少し自信がつき、英語で話すことへの抵抗が少なくなったと実感しています。

滞在先について

ホステルはファンがあり快適に過ごせました。LANケーブル対応のパソコンを持参すれば、ホステル内でも快適にインターネットを利用できます。最初は設備や環境に驚くこともありましたが、次第に慣れて過ごしやすくなりました。学外には食事や買い物ができる場所も多く、現地の文化を身近に感じられる点も魅力的でした。滞在中にさまざまな国の人と交流でき、異文化理解が深まる良い機会になりました。

授業外・休日の過ごし方

2週間あるため、チェンナイの観光地をじっくり回れました。インド人と一緒に美味しいレストランを訪れたり、庶民的な食堂でローカルフードを楽しんだり、出発前まで充実した時間を過ごせました。日常生活ではインド人と話す機会が多かったですが、一緒に行った仲間と行動することでリラックスできました。学内シアターで開催された催しも楽しめ、文化的な体験が豊富で最高の時間でした。

プログラム費以外でかかった費用

- SIM代
- 食事代(学内指定外フードコート・学外)
- 交通費(授業外・休日)
- お土産

語学研修を通して感じたこと

インドの方との会話では訛りもあり、聞き取れないこともありましたが、英語でなんとか話すことで英語力が向上したと感じました。異文化の中で生活することで、日本では経験できない環境に適応する力も身につきました。不便な状況でも乗り越える経験ができ、どの国へ行っても対応できる自信ができました。語学力だけでなく、多様な価値観を学び、新しい挑戦を楽しめるようになったのが大きな収穫です。

未来の後輩へメッセージ！

最初は環境に慣れるまで大変かもしれませんが、慣れればとても楽しく、チェンナイ観光も最高でした。英語の授業は会話中心で、英語力を伸ばす良い機会になります。積極的に現地の方と関わることで、多くの学びが得られます。不便なこともありますが、それも含めて貴重な経験です。異文化を体験しながら成長できるので、ぜひチャレンジしてみてください。素晴らしい思い出ができるはずですよ。



リスニング力が付きました！

デザイン工学部デザイン工学科2年
派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

基礎的な文法の復習から始まり、前置詞やイディオムを学ぶことでスピーキング力が向上しました。全体的に生徒たちが英語で発言する機会を多く設けられています。

滞在先について

日本の生活とのギャップがかなりあるので慣れるのに時間がかかりますが、慣れます。困ったことがあっても、同じ寮に住むIITMの学生が助けてくれます。

授業外・休日の過ごし方

IITM内にあるラボに行きます。英語が難しいですが興味深いものが多くありました。休日は自由に行動できるので、観光に行ったり、IITMの生徒と触れ合ったりして過ごしました。

プログラム費以外でかかった費用

16,000円かかりました。クレジットカードが使えない場合に備えて現金を持っていく必要があります。

語学研修を通して感じたこと

英語に囲まれているので英語力が向上したことは2週間ですぐにわかりました。インドの文化や生活を肌で感じる事ができて、日本との違いに衝撃を受けました。

未来の後輩へメッセージ！

インドは旅行でもなかなか行くことのない国だと思うので、少しでも興味があるならチャレンジする価値があると思います！



スピーキングに抵抗がなくなりました！

建築学部建築学科3年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

プレゼン、先生との会話が中心の授業でした。自分の出来事や先生への質問など、毎日テーマを変えて先生と話します。講義は中学生レベルからで、喋るとなると忘れがちな基礎を改めて学びました。

滞在先について

エアコンはなく、風呂、洗面所、トイレは共用でしたが大きな問題はなく過ごすことができました。寮内はインド人や他大学の日本人など様々な人が暮らしており、夜通し交流することができました。

授業外・休日の過ごし方

寮内にはスポーツ施設が充実していたため、皆で卓球をしたり、インド人の学生とバレーで対決をして過ごしました。近くのショッピングモールにも複数回訪れました。

プログラム費以外でかかった費用

現金2万ほど、クレジットカード5千円ほど。食堂での食事が自分には合わなかったため、外食中心の生活になりました。毎食500円以内で食べれるとはいえ、少し食費がかさんだ印象です。

語学研修を通して感じたこと

自分のつたない英語を必死に聞き取ろうとしてくれるインドの方々が印象的でした。日本語は絶対に通じないので、英語で解決するしかありません。積極的に伝えようとするのが大切だと感じました。

未来の後輩へメッセージ！

少しでも迷ったら応募してみてください！自分は3年生だったため知り合いはおろか同級生すらいないのではないかと不安でした。しかし、2週間の様々な困難をとも乗り越える最高の仲間を手に入れることができました。



英語で会話することに自信ができました！
インドも大好きに！

建築学部建築学科2年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

スピーキング中心の授業でした。特に、授業の前や軽食タイムでの先生との雑談はとても楽しく、英語を話すいい機会でした！授業外の学生や警備員さんとの会話もとても役立ちました。

滞在先について

滞在先のマンダキニホステルは、インドの中ではとても綺麗で、運動施設なども豊富だったので楽しい環境でした！学生たちもとてもフレンドリーで、インド人の友達もできました！

授業外・休日の過ごし方

授業外は、だいたい学外に出て観光や街歩きをしていました。インドではオートがとても安くて便利なので、色々な場所に行くことができました。現地の学生がスポーツを誘ってくれることもありました！

プログラム費以外でかかった費用

食費は毎食クーポンが渡されるので、抑えようと思えば0円で済みますが、外の方がバリエーションが豊富なので外食をよくしていました。外食したとしても日本よりとても安いです！

語学研修を通して感じたこと

英語を話さないといけない環境に行くことはとても大事だと分かりました。インドの人たちは、流暢でない自分の英語もよく聞いてくれて、伝わるように話してくれるので、英語を話すいい環境でした。

未来の後輩へメッセージ！

このプログラムでインドに行けて本当に良かったです！自力で行くにはハードルの高いインドですが、現地のコーディネーターや学生たちが本当に親切で、安心してインドで滞在することができました



建築学部建築学科2年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

講義内容は大学で受講していたPresentationとほとんど同じで分かりやすく、担当教員の方も熱意をもって授業に臨んでくださっていたためとても有意義な時間を過ごせました。

滞在先について

今回滞在した寮は冷房なしシャワー・トイレ共用で全ての設備が汚く、異臭が漂っていました。冷房がなかったことで滞在中に水分を十分にとっていたにも関わらず、寮内で熱中症になりました。

授業外・休日の過ごし方

授業後や休日は友人たちと観光スポットを巡ったり、現地の学生たちと一緒にディナーをとりました。物価が安いいため、日本よりも気軽に外出できました。

プログラム費以外でかかった費用

4万円

語学研修を通して感じたこと

英語は第二言語として使う現地人が多く、簡単な受け答えしか行わない場面が多く、英語力の向上よりも、自身の現在の英語力の確認に役立ちました。

未来の後輩へメッセージ！

現地の環境はかなり過酷で、慣れるまで苦労しますが、個人で渡航するにはハードルの高いインドで貴重な体験ができるため、支えあえる友人たちと誘い合っていくことを強くお勧めします。



工学部先端電子工学科 1年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

中学生英語から始まる文法、プレゼンテーションの授業。英会話の練習も行う

滞在先について

学内学生寮（ホステル）にて滞在。ただし若干研修によって変更がある模様。

授業外・休日の過ごし方

学内で現地学生との交流可
徒歩で学外ショッピングモールなどへの移動可能。
オートを利用したチェンナイ観光を行える。

プログラム費以外でかかった費用

移動費：5,000円
食費 10,000円
その他 パスポート、見物料

語学研修を通して感じたこと

日本との文化の違いを大きく感じました。しかし積極的に現地の人と会話することで新しい価値観に出会えると思います。

未来の後輩へメッセージ！

おそらくインドということのためらってしまうかもしれませんが同じアジアの人々です。挑戦する気持ちを忘れずにインドに行ってみてください。



環境の適応能力が向上しました！

建築学部建築学科2年

派遣先大学：インド工科大学マドラス校

授業内容

授業内では英語を交えて先生と会話を中心とした授業形態でした。初歩的な英語の表現などを学び最終的に5分ほどのプレゼンを行います

滞在先について

日本での暮らしとは大きく異なり異文化を感じるができます。暮らしもそうですが大学内にはあらゆる動物が暮らしており視覚的にも驚きが多い毎日でした。

授業外・休日の過ごし方

校外のショッピングモールやレストランへ行ったり、現地のインド人学生とご飯を楽しむことができました。

プログラム費以外でかかった費用

食事代やお土産代などで2.3万ほどかかったかなと感じています。

語学研修を通して感じたこと

異文化に慣れるのに時間がかかった自分ですが周りのサポートやコミュニケーションによって楽しむことができました。そのため周りとの交流は大事かなと思いました。

未来の後輩へメッセージ！

Don't be afraid!!!

ヨガ



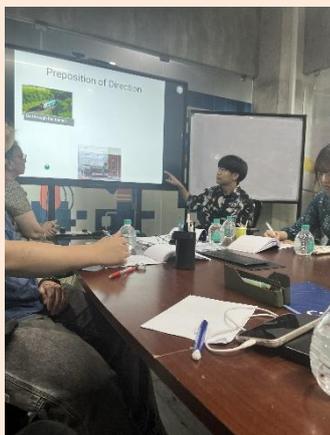
仲良くなった スーパーの人



キャンパスツアー



授業



観光



スポーツ

